

私の行きつけ

新・赤すようすん

上海料理 夏舞茶

線 武 馬 練
駅 馬 練
歩 歩 3 分



落ち着いた雰囲気の店内

【練馬・書記・渡辺直樹通】練馬駅から徒歩3分。「おいしい街」と書かれた看板が目印の中央通りに店をかまえる中国上海料理の店「夏舞茶(シャウチャ)」。多く



の飲食店がひしめく駅前エリアのなかでも本格上海料理が味わえる店として話題です。本店は中国にある上海料理店の「夏舞館」。香港やマレーシアに店舗を構える人気店

本場のシェフが作る 麻婆豆腐は熱々でピリ辛

店主の手柄も良く常連も多い「夏舞茶」は地元民の憩いの場として親しまれ、土建の組合員も御用達のお店です。特に3500円から選べる「飲み放題付きコース」は会議の打ち上げや会食等で何度もお世話になっていきます。練馬にお越しの際はぜひ一度お立ち寄りください。

【営業時間】11時半〜14時、17時〜23時/定休日なし
練馬区豊玉北5-18-6
☎03-6915-8218



忘れえぬ日々

忙しくも充実した 土建ライフが私の宝物



私は、(株)ダイクレという広島県呉市に本社があるクレイチンク(側溝の蓋)のトップメーカーの東京支店にて、経理の仕事をするフルタイムで、42年間勤めています。夫の経営する本木工務店の経理の仕事も担当しながらです。

「持駒 飛歩」
詰将棋

チヨット一服(1023)

これまで、がん治療のために放射線をこの臓器に知らずに当てていたことで、治療後に唾液が出ず、口が乾く患者が多かった。しかしこの臓器を損なわないように注意して治療すれば、それを改善できる可能性があるという。唾液が出ることで食事への欲求も高まる。患者にとって生きる意欲に繋がるだろう。



地図で読み解く 小田急沿線

岡田直【監修】

【本部・林孝枝記】小田急線は箱根湯本や江ノ島などの有名な観光地にも通じる路線だ。観光や通勤通学、組合の行事など、さまざまな目的で一度は利用したことがあるという方は多いだろう。この本ではそんな小田急沿線の歴史について、地図を交えて解説している。

まず戦前の1927年に新宿〜小田原間を一気に開通させ、2年後にはさらに江ノ島までの区間を開通。戦後の1950年に箱根登山鉄道に乗り入れ箱根湯本にまで至った。高度経済成長期に人口増加の受け皿として開発された多摩ニュータウンのある唐木田方面へも範囲を広げた。東京から神奈川県中部にかけ120.5kmもの路線網を持つ。表題にあるように、数多くの地図が掲載されている。長い年月の中で、都市計画や複々線化工事によりだんだんと姿を変えてきた痕跡は様々な場所に残る。現在は遮断機横の資材置き場だかつては駅があった場所であったり(山谷駅、かつて車両基地だった場所が現在は駅前の広大な商業施設に姿を変えていることも(経堂駅)。確かに意味ありげな広いスペースや道幅など、かつて何かがあったと思われ場所沿線に数多くある。何気なく通り過ぎていた場所の知らなかつた原点などを知ると、次に行くときにはその痕跡がないかチェックしなくなる。

GoToキャンペーンで東京も対象となったとはいえ、まだまだコロナウイルスの感染拡大の状況は気になるところ。気兼ねなく出かけるようになった時に今まで以上に楽しめるように、下調べをしてみるのはいかがだろうか。(三才ブックス・1700円+税)